

まちの主な出来事を写真で振り返ります。

ERIS マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。あわせてご覧ください! <http://www.i-eris.tv/>

■9月1日(木)

生振小にプロ棋士訪問

JT将棋日本シリーズ北海道大会に先立ち、プロ棋士の森下卓さん(写真中央)と久津知子さんが同校を訪問。将棋の歴史や駒の動かし方、さらに礼儀作法に至るまで、子どもたちに丁寧に教えていただきました。

Voice



将棋はいつもお父さんや友達とやっていて、面白いと思う。今日はプロ棋士に会えると聞いてとても楽しみにしていました。(生振小学校4年 若松保久斗君)



■9月2日(金)~4日(日) **ERIS**

南極観測船「砕氷艦しらせ」がやって来た!

市制15周年・子ども未来館オープンの記念イベント。船内が一般公開されたほか、3日(土)は花川北コミセンで海上自衛隊大湊音楽隊によるコンサートが、4日(日)には子ども未来館「あいぼーと」で南極昭和基地と衛星テレビで交信する「南極教室」などが行われました。

Voice



台風12号の影響で出港が1日早まりましたが、悪天候にもかかわらずたくさんの方がその姿を一目見ようと石狩湾新港に足を運んでくださいました。(実行委員会Yさん)



■9月3日(土)

弁天歴史公園イングリッシュツアー

NPO法人石狩国際交流協会が「ワンコイン国際交流プログラム」として初めて開催。通訳案内士の資格を持つ同協会職員の伊藤朱美さんが、英語や石狩の歴史に興味がある参加者へ向け、弁天歴史公園周辺を易しい英語でガイドしました。

Voice



石狩の歴史や自然は、外国の方にも非常に興味深いようです。難しい表現を使わなくても英語で案内ができますので、もっと多くの海外のお客様に石狩を紹介しましょう!(伊藤朱美さん)



■9月13日(火)

漁師さんの出前授業

浜益小学校で4~6年生を対象に行われた特別授業。石狩湾漁協青年部や北海道漁連の皆さんから、ニシンの漁獲風景や出荷状況、資源保護のための稚魚放流の説明、さらには網引きの実演まで披露され、漁業とはただ魚を捕るだけではないことを教えてくれました。

Voice



今回の出前授業を通して、漁師っていつも自然に向き合っていく職業なんだと感じてもらえたらいいですね。将来、一緒に海で仕事ができたら嬉しいですね。(石狩湾漁協青年部 今敏美さん)



まちの話題



■8月4日(木)

さわやかな風をきって!

厚田小学校児童の保護者らで結成する「おやじの会」主催の「チャリンこツアー」。当日は晴天に恵まれ、参加した総勢30人が、厚田小学校から発足地区までの片道約5kmを自慢の自転車で元気よく走り抜けました。

Voice



今年は最後まで走ることができてうれしかったし、川遊びでは魚がたくさんいて楽しかったです。その中で食べるお弁当も最高でした。(厚田小学校6年 大黒剣太君)



■8月9日(火)

おいしく楽しく朝ごはん料理コンテスト

市が7月に募集した、朝食メニューのコンテストの2次審査。応募のあった18人の中から、1次審査を通過した6人が花川北コミセンの調理室で実際に料理の腕を奮い、審査員が試食審査しました。披露された6つの料理は、本紙裏表紙のレシピ欄で毎号1つずつご紹介いたします。お楽しみに!

Voice



2回目のコンテストとなる今回は、高校生・大学生や親子連れなど若い方が参加してくれてとてもうれしいです。これからも楽しみながら料理の腕を磨いてほしいです。(審査委員長 東海林明子さん)



■8月22日(月)

夏の終わりに頑張りました!

浜益小学校と浜益中学校合同で、川下海水浴場を中心に行われた海岸のごみ拾い。浜益中山間地域等直接支払運営協議会のメンバーの協力の下、集まったごみは2トントラック1台分にもなりました。

Voice



「ごみは持ち帰ってください」と呼びかけているんですけどね。私たちは遊んだ後は片付けますよ。これから遊びに来る人たちのために。(浜益中学校生徒会事務局の皆さん)



■8月27日(土)

ハマナスのジャム作り&クラフト教室

みんなが夢中で探しているのはハマナスの実。石狩浜海浜植物保護センターで行われたイベントで、石狩浜の自然を観察しながら、参加者はこの後ジャム作りに挑戦。甘酸っぱい、おいしいジャムが楽しめたようです。

Voice



素材はすべて石狩浜で採取! ハマナスの実のジャム作りからネイチャーゲーム、スキの穂でつくる動物づくりなど童心に帰り、自然と親しむ楽しい一日を過ごすことができました。(葛野澄恵さん)

